

避難に備えよう！

■情報の入手方法

災害が発生したときに身の安全を守るためには、正しい情報を知ることが大切です。箕面市では、市民に被害が及ぶような重大な災害が発生したときは、災害対策本部を設置し、**緊急情報をタッキー816（FM81.6MHz）で放送**します。

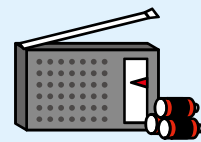
災害時の緊急情報は**タッキー816（FM81.6MHz）で繰り返しお知らせします**ので必ずお聞きください。

●日頃からラジオの周波数を FM 81.6MHz に合わせ聞こえるか確認してください。

●防災スピーカーや市の広報車からも放送しますが、風雨により内容が聞き取りにくくなる場合がありますので、ラジオでも確認してください。

災害時、頼りになるのは
ラジオだけ！

停電になるとテレビもパソコンも全く使えなくなり、電池で動くラジオだけが情報を知るための手段になります。いざというときに、持ち運びができるラジオを必ず買っておいください！予備の電池も準備しておきましょう！また、インターネットでもラジオを聞くことができます。



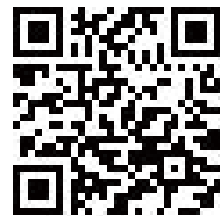
その他の入手方法

- 市民安全メール
- 市民安全ツイッター
- 市ホームページの緊急情報（トップページに表示）
- 防災スピーカー（公園などの大型スピーカー）

登録はお済みですか？

市民安全メール

災害時の緊急情報や防災情報などをパソコンや携帯電話にメール配信しています。登録は右のQRコードから▶▶▶▶▶



市民安全ツイッター

アカウント：@Minoh_Anzen

■災害時に知っておきたい連絡先

●公的機関の連絡先

機関名	電話番号
箕面市災害対策本部（直通）	072-724-5000

●緊急時の電話回線

119：消防 → 火事、救急、救助の通報

110：警察 → 交通事故、事件の通報

■家族の約束を書き込もう！

ハザードマップで最寄りの避難所などを確認し、家族の約束事を書き込んでおきましょう！

●我が家の避難所はどこですか？

避難所	
-----	--

●離ればなれになったら？

集合場所	
------	--

※避難所に集合でもOK！

家族と連絡がとれなくなったら…？

災害用伝言ダイヤル

伝言の入れ方 **171+1** + 自宅の電話番号 ※市外局番から **伝言を入れる**

伝言の聞き方 **171+2** + 自宅の電話番号 ※市外局番から **伝言が聞こえる**

録音時間は1伝言あたり30秒まで／伝言の保存期間はサービス提供終了まで

ハザードマップに関するお問い合わせ先

箕面市総務部 水防・土砂災害対策推進室 電話：072-724-6767 / 市民安全政策室 電話：072-724-6750

箕面市 じん で ん い け 神田池ハザードマップ

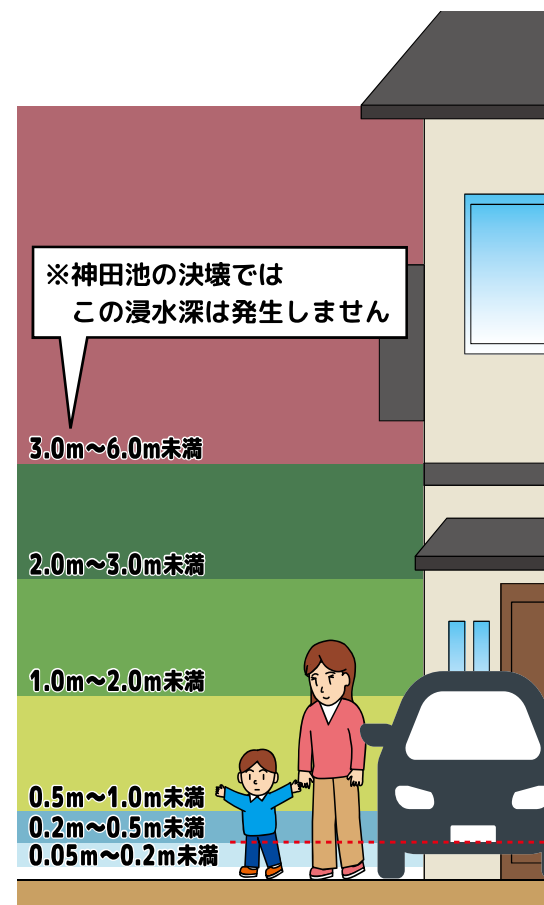
このハザードマップは、^{じん で ん い け}神田池が大雨等で決壊した場合に想定される浸水区域や浸水深、避難に必要な情報等を取りまとめたものです。「**自宅周辺の浸水区域や最寄りの避難所**」を確認し、いざという時に落ち着いて避難できるよう、このハザードマップを使って家族や地域で話し合いを行いましょう。

事前の確認を！

■浸水深別の避難方法

浸水深によって避難の方法が異なります。**裏面のハザードマップで自宅周辺の浸水深を確認**してください。大雨が続いたり、大地震が発生した時は、ため池が決壊する恐れがありますので、決壊する前に「浸水深と避難の方法（下表）」を参考に速やかに避難行動をとってください。

浸水深と目安



浸水深と避難の方法

自宅の浸水深に「○」を記入	浸水深	浸水の目安	避難の方法
	3.0m～6.0m 未満	2階床下から2階天井まで浸水	避難所に避難してください
	2.0m～3.0m 未満	1階床上浸水	2階に避難してください ※1階建ての場合は、避難所か近くの建物の2階に避難してください。
	1.0m～2.0m 未満		
	0.5m～1.0m 未満		
	0.2m～0.5m 未満	1階床下浸水	2階に避難してください ※1階建ての場合は、避難所か近くの建物の2階に避難してください。
	0.05m～0.2m 未満	子どものくるぶしから大人の膝まで浸水	自宅で待機してください

▶※車の移動限界は約0.2mです。
※マンション等で3階以上にお住まいの方は、自宅で待機してください。



避難の注意事項

- 避難所まで遠回りになっても、水が流れる方向と直角な道を通り、すみやかに浸水想定区域の外へ出ましょう。
- ため池直下にある建物は急に水が来る恐れがあります。逃げ遅れた場合も柱につかまる等の対処をしましょう。
- 水位はすぐに下がります。水位が下がったら自宅周辺の被害の状況把握につとめましょう。

緊急時の連絡先

箕面市災害対策本部
072-724-5000
(直通)



箕面市
平成29年3月

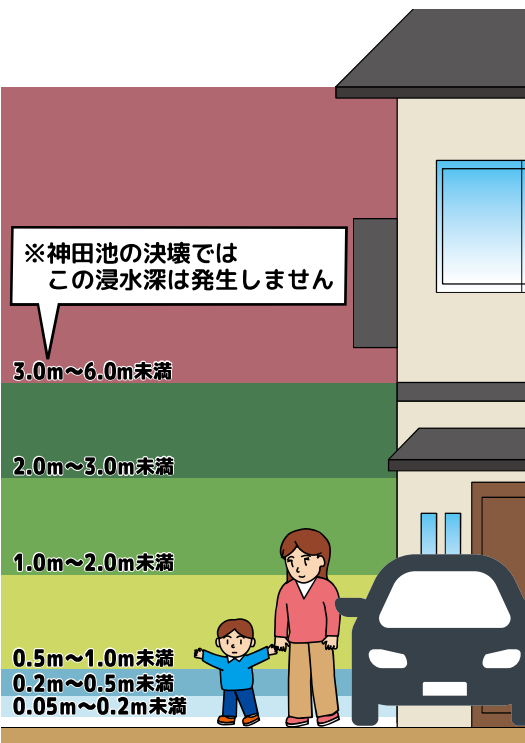
じん でん い け

神田池 ハザードマップ

● **ため池の情報**
【神田池】貯水量：10,700m³
ため池の水の量はどのくらい？
貯水量は 25m プールおよそ 30 杯分に相当します。
※プールの大きさは【25m×12m×1.2m】として計算しています。

緊急時の連絡先
箕面市災害対策本部 072-724-5000(直通)

浸水の深さと目安



※神田池の決壊ではこの浸水深は発生しません

3.0m～6.0m未満
2.0m～3.0m未満
1.0m～2.0m未満
0.5m～1.0m未満
0.2m～0.5m未満
0.05m～0.2m未満

■氾濫シミュレーションの条件

以下の条件によりシミュレーションを行い、浸水想定区域を表示しています。

- ①決壊時のため池は満水とし、全貯水量が流れ出すと仮定しています。
- ②このハザードマップで表示している浸水想定区域は、おおむね浸水 5cm 以上の被害が想定される範囲を表示しています。

浸水想定区域は、避難を中心とした防災対策を進めるためのものであり、浸水による災害や被害の発生範囲を決定するものではありません。区域内外に関わらず、早めの避難を心がけてください。

